

新居浜市総合文化建設委員会 第3回分科会 美術館 会議録

1. 日時	平成23年7月27日(水) 14:00~16:00
2. 場所	新居浜市役所 3階応接会議室
3. 出席者	<p>委員 松久勝利 宇野貴美恵 合田定子</p> <p>スーパーアドバイザー 高見知佳</p> <p>総合文化施設準備室室長 赤尾恭平</p> <p>〃 副室 菅春二</p> <p>〃 池田淳子</p> <p>〃 山田慶治</p> <p>(株)日建設計 2名</p> <p>(株)トータルメディア開発研究所 2名</p> <p>新居浜市役所 建築住宅課 1名</p> <p>新居浜市役所 スポーツ文化課 1名</p>
4. 欠席者	篠原雅士
事務局	<p style="text-align: center;">＜開会挨拶＞</p> <p>定刻がまいりましたので、ただ今から、新居浜市総合文化施設建設委員会第3回美術館分科会を開催いたします。</p> <p>本日は、お忙しい中ご出席頂きましてありがとうございます。今回の分科会には、スーパーアドバイザーの高見知佳さんにご出席して頂いています。よろしければ一言宜しく申し上げます。</p>
アドバイザー	<p>今回このような会に参加できることができ嬉しく思っています。しかし、反対に不安な面もありますが、自分にできることはしていきたいので今後ともよろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。補足になりますが、松久委員長は、建設委員会の委員長として昨日行われた2つの分科会に出席して頂きました。アドバイザーの高見知佳さんも同様にお願いしました。</p> <p>それでは、お配りしました会次第に沿って進めたいと思いますのでよろしく申し上げます。</p>

	<p>それでは、会次第の 1, 2 の説明を事務局からします。池田さんお願いします。</p>
事務局	<p>失礼します。お配りした資料の中に第 3 回分科会資料というのがありますのでご覧ください。</p> <p>これまでの検討課題及び整理について説明します。</p>
	<p style="text-align: center;"><検討結果及び整理 資料説明></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 寺坂記念室について 寺坂公雄記念室の常設設置（寺坂公雄氏の作品・コレクション等） 2. 展示室の構成・グレードについて 良い作品を借用できる展示室（文化庁文化財公開施設の指針に準拠）と市民の創作発表を主体とした展示室（グレードは前述展示室と変わらない。）の 2 つで構成。なお、前回の分科会でお話していた、小劇場のフライタワーがなくなったので、市民ギャラリーが設けられることになりました。なので、資料にもありますが、展示室が 1 つ増えることになりました。 3. 茶華道での使用の可能性について やはり、絵画等を展示する空間で水を使ったものは難しいとなりました。茶華道に関しては美術館フロアと階を分けてスペースを設置します。 4. 気軽に展示できることと、展示壁面の形状（使い易さと展示室の形状・グレード） 展示作業は、基本的に専門事業者等に依頼する。ですが、これからの会で検討していくことも考えています。 5. 展示スペースの充実について（アート工房・展示ギャラリーなど） アート工房や展示ギャラリーがあるので、展示可能なスペースは充実しています。あと、発表の場にもなればと思っています。 6. 作品の販売について 今のところ展示室内では難しいので、他のスペースを使っ

事務局	<p>での販売ができるか等のことを検討中です。</p> <p style="text-align: center;"><各種団体のヒアリングについて></p> <p>各種団体には、活動内容・活動に必要な設備等のことについてヒアリングを行いました。なお、この資料には美術館のことに関する意見を出しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高校の写真部や美術部は使うことができるのか。 若い世代の育成、伝承という位置付けもありますので積極的に使ってほしい。展示室はもとより、展示ギャラリーやアート工房なども活用可能。 2. 豊かな美術にふれあう機会を増やしてほしい。 寺坂作品や寺坂コレクションをはじめ、市所蔵美術品の展示。 また、企画展の開催など優れた芸術の鑑賞機会を提供する。さらに、にいはまゆかりやこれまでのネットワークを利用し、作品の収集、借用など、美術展に触れ合う機会を提供する。 <p style="text-align: center;"><今後のヒアリング予定について></p>
事務局	<p>今後のヒアリングについては、芸術文化関係団体（文化協会・作家関係団体ほか）や太鼓祭り推進委員会を予定しています。 これで説明を終わります。</p>
事務局	<p>会次第の1,2の説明をしましたが、これについてのご意見・ご質問があればお願いします。</p> <p>ヒアリングの全てではありませんが、活発な意見があったところと、事務局での心配なところを上げています。これ以外のことも構いませんのでよろしくお願いします。</p>

＜質疑・応答＞	
委員長	<p>ヒアリングの意見は、常識の範囲で見通しのできるものだと思います。</p> <p>しかし、難しいところでは、美術品の販売だと思います。可能なことではあると思うのですが、販売する以上は、充実したものにしてほしい。あと大事なところで、販売をする上で、法的な面もしっかり確認を取って行うようにしてほしい。私は、あまり販売をしていると聞いたことがないのですが。</p>
事業者	<p>大阪の伊丹市の美術館では、絵かは覚えていませんが販売はしていたと思います。</p>
委員	<p>販売をしている美術館は多いと思いますが、販売を行う事によって美術館の利用者が多くなって、活発になれば良いと思います。他の美術館がしていないことに挑戦するのも良いと思います。</p>
委員長	<p>私も販売に関して賛成ですが、法的な面だけクリアしてもらえればと思います。何か法にかかることがあれば、美術館だけでなく、複合施設なので全体に迷惑がかかる。どの分野でもこれは同じことが言える。</p>
委員	<p>2階の美術館はグレードが高いので、1階に販売のスペースを設けるのも良いと思う。</p>
委員長	<p>作家さんの確認を取って販売することも大事。これは、これからの課題だと思います。</p>
委員	<p>ヒヤリングの「豊かな美術にふれあう機会を増やしてほしい」</p>

	<p>とありますが、高校生の意見だと思うのですが、現代アートのことを言っていると思います。若い層の年代も積極的にこれるようにしたら良いと思います。</p>
委員長	<p>そういった事にすぐ対応できるというのが大事で、様々な形状で活発にできる場がほしい。</p> <p>この検討資料は公開するのですが。公開するのであれば、文を訂正していかないといけない。</p>
事務局	<p>今のところは、まだ途中なのもあって公開する予定はありません。公開するのであれば、訂正していきます。</p>
委員	<p>検討課題の資料で、良い作品を…とありますが、日展といった大きな展示会をしてほしいと思っていますが、100号であれば何枚くらいかかりますか。全ての枚数でいうと600枚くらいになると思います</p>
事務局	<p>美術館の中身につきましては、また後ほどご説明がありますので、その時にお願いします。</p> <p>それでは、議題3に移りたいと思います。トータルメディアさんお願いします。</p>
	<p style="text-align: center;">＜トータルメディア 資料説明 応答＞</p>
事務局	<p>それでは、事業の考え方について説明したいと思います。お手元の資料をご覧ください。</p> <p>今までの分科会の資料と似てはいますが、追加で加わっている部分もあるので見比べながら見て頂ければと思います。</p> <p>事業の枠組みですが、大きく分けて5つのものにしました。こういったものの中に劇場・にはま文化・美術館があり、交流の場になればと思っています。次に2. 3pになりますが、この最初の資料を図に落とし込んだものになっています。イメージです</p>

事務局	<p>ので、またご意見頂ければと思います。</p> <p>次に4.5.6 pになりますが、事業の内容を詳しく書いたものになります。また平面プランと見合わせてもらえればと思います。最後に8 pですが、年間のスケジュール案になります。イベントがあるときなどの使い方の案ですので、ご意見頂ければと思います。</p> <p>展示室の大きさ等のご意見がありましたので、ご説明もまとめてしていきます。</p> <p>それでは、日建設計さんご説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;"><日建設計 資料説明></p>
事業者	<p>施設全体の計画概要について模型を使って説明したいと思います。今回初めて1.2.3階と揃って説明ができるようになりました。まだまだ施設の中身の棲み分けとデザインが定まっていないのでこれからご意見を頂きながら検討していきます。模型は資料と同じサイズになっていますので、見合わせながら説明していきます。</p> <p>特徴といたしましては、出入り口が4つあって様々なところから入れる作りになっています。子供から大人まで入りやすいものになりたいと思っています。基本プロポーザルの時の案や分科会の案は余り変えず、これからの意見は柔軟に取り入れればと思っています。資料に詳しく中身のことがあるのでご意見頂ければと思います。</p> <p style="text-align: center;"><トータルメディア 資料説明></p>
事業者	<p>あかがねフォーラムの平面プランについてご説明したいと思います。</p> <p>最初に平面プランがあって、その横に各諸室の機能があります。</p> <p>1、インフォメーション</p> <p>あかがねミュージアムの総合案内、館内での活動をサポートするインフォメーションの場所。アート工房内の各諸室の利</p>

	<p>用受付・パソコンや映像機器等の貸出、コピーサービスなどを行う窓口。</p> <p>2、工房1（アトリエ） 水場などの設備が整った創作活動が行えるクローズな場所。あかがねミュージアムで開催する多人数でのワークショップ活動や各種サークル活動に活用。</p> <p>3、工房2（オープンラボ） アトリエと同様に創作活動を行う場所。セミオープンな空間の中で、机、椅子の配置次第で、多人数でのレクチャー形式の創作活動や、個人での簡単な創作活動まで幅広く使える。</p> <p>4、工房3（メディアラボ） PCがあり、デジタルでの作業やワークショップを行う場所。主には、映像の編集</p> <p>5、スタジオ 音が出るワークショップ活動、さらにはバンドや太鼓、落語や演劇のリハーサルに使用できる防音室。小劇場のリハーサルとして使用できるスタジオ、また各種サークル活動に利用できるスタジオの2種類があります。</p> <p>6、会議室 市内や館内で活動する組織の打ち合わせのためのスペース。 ・会議や講習会のためのクローズなスペース（会議室1） ・床があり和室として使用できるスペース（会議室2） ・ミーティング形式のためのオープンなスペース（会議室3）</p> <p>7、ライブラリー 市民の皆さんの館内での活動の際に資料が参照するためのライブラリー機能。新居浜の歴史・自然・風土に関する書籍、また芸術・文化に関する書籍、絵本などが利用できる稼働式の書架。</p> <p>8、キッズルーム 館内での活動の際に託児ができるスペース。簡易遊具や、絵本の読み聞かせができるオープンなスペース。</p> <p>9、テラス（屋外） 屋外に面しているテラスを使用し、館内だけでなく、屋外でのワークショップ活動などに利用できます。</p> <p>10、カフェ/ショップ 簡単な喫茶を提供する場所。また、グッズや新居浜ゆかりの</p>
--	--

	<p>品々、さらにはアート工房で製作されたものを販売できるショップ機能も併設しています。</p> <p>1 1、交流サロン テーブルと椅子が並び、喫茶を行いながら、休憩、談笑、学習、打ち合わせに使用できるスペース。また、屋外ひゅリーステージと連動し、イベント時には、解放して使用できる。</p> <p>1 2、屋内フリーステージ 階段を活かしたフリーステージ。交流サロンと連動し、階段を活かしてイベントや客席としてもりようができます。</p> <p>1 3、屋外フリーステージ 屋外にあるフリーステージ。交流サロンと連動し、様々なイベントや普段の練習などに利用ができます。 これらのイメージを次のページにのせています。 インフォメーションですが、人々のスタートの場になる空間になるようにしていきたいと思っています。明るく広い空間にしています。 次に工房（アトリエ・オープンラボ）のイメージですが、人の集まる空間なのでスペースを大きくとり、調べ物のしやすいものにと考えています。 最後に会議室のイメージですが、様々なタイプの会議室があるので、タイプごとに配置を考えていきたいと思っています。 次ににいはま文化の平面プランについてですが、「にいはま文化」の位置付けは、狙い手が市民一人一人です。そのため、この場所は、市民自ら活動できる場所として位置づけています。 単なる交流する場所にすぎません。 様々な活動をされている主体が、この場所を活用して、交流を通じて新居浜というものを発信していく場です。 次に、にいはま文化の機能と平面プランについてで、</p> <p>1、太鼓台実物展示 新居浜太鼓台の実物展示。紫外線をカットし、様々な角度から太鼓台の実物が見ることができるようになっています。各太鼓台を入れ替えが可能なように、扉を設け、外部から入れ替えが可能なようになっています。</p> <p>2、太鼓台紹介 実物と照らし合わせながら、各地区の太鼓台の特徴の紹介をそ</p>
--	--

	<p>ます。また、構造や各部分の詳細も。</p> <p>3、太鼓祭りの歩み 太鼓祭りの成り立ちや歴史、流れや見所の紹介を行います。</p> <p>4、にいはまシアター 新居浜太鼓祭りの迫力を体感できるシアターです。太鼓祭りの映像を中心に、新居浜の紹介など複数の映像を投影できるようにします。</p> <p>5、コンシェルジェカウンター 市民団体の方々が活動できるスペース。来館者が来た場合には、地域文化や観光情報に関する情報を提供する場所となります。</p> <p>6、にいはま文化 歴史や自然、風土や民族芸能などを、新居浜を物語る上で欠かせないトピックを紹介していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別子銅山 ・多喜浜塩田 ・お手玉 ・正光寺山古墳 ・鉱石等 ・植物 <p>になります。他にこんなものがあれば良い等のことがあればご意見頂ければと思います。</p> <p>次のページがそのイメージになります。見やすいように、調べやすいようにしていきたいと思っています。</p> <p>これで説明を終わります。ご意見があればお願いします。</p> <p style="text-align: center;"><質疑・応答></p> <p>委員 模型でみると駐車場が地下にあるように見えますが、地下ですか。あと何台駐車できますか。</p> <p>事業者 地下ではなく半分掘り下げたものになります。地下にしますと、電気や換気を常に行っておかないといけないのでコストがかかります。駐車台数は180台程度です。</p>
--	---

委員	180台では、少ないと思います。新居浜は、車の移動がほとんどなので。
事業者	この大きさの施設では基準的に多いです。小劇場が250席なので、250台というわけにもいきませんし、これから検討して決めて決めます。
委員	展示室の日光は完全に遮断するのですか。
事業者	完全に遮断してしまうと他のイベントで使う時に不便になるので、最初から遮断した状態ではつくりません。簡易のものなどで遮断できるようにと思っています。
委員長	今回に施設は、複合施設で様々な分野で使えるようにするのが一番だと思う。
事務局	この展示室がどの分野を中心になるかによって設備は変わってきますし、でも多目的に使えるものにしたいのが最終なので、紫外線等を完全に遮断するのは難しいと思います。 時間が参りましたので、次回の分科会について説明します。
事務局	次回につきましては、今までの分科会を含め、最終案の方になります。専門的なものから運営面もあり、時間がかかると思います。なので、まとめ次第ご連絡をさしあげますのでよろしくお願ひします。 あと、ヒアリングの件に関しても、こんな団体にも話を聞いた方が良いというのがありましたら言って頂ければと思います。

委員長	最終案の分科会は、全体会なのか、分科会ごとなのかどちらですか。
事務局	そのことに関しても、決まり次第ご連絡いたします。 それでは、第3回分科会を終わります。 今日はお忙しい中ありがとうございました。